

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	管理者および職員は、身体拘束をしないケアと施錠との関係を考慮して、見守り対応を基本としているので、施錠を常態化しない工夫を今後行っていく事を期待したい。	常時施錠するのではなく、施錠しない時間帯を決めその時間帯を徐々に拡充していく。	①10:00～12:00、15:00～17:00を施錠しない時間帯とし、見守りを強化し対応する。 ②身体拘束についての勉強会を行う。 ③運営推進会議の課題として参加者の意見を取り入れる。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。